

資料 5

シミュレーションソフトの 操作方法

※シミュレーションソフトを起動・閉じる
には十分に気を付けて操作してください。

シミュレーションソフトの操作方法

- ・植物管理機器のシミュレーションソフトもしくは「plant_machine.exe」
(以下「マシン用ソフト」という。)
- ・植物管理サーバのシミュレーションソフトもしくは「plant_server.exe」
(以下「サーバ用ソフト」という。)
- ・植物管理クライアントのシミュレーションソフトもしくは「plant_client.exe」
(以下「クライアント用ソフト」という。)

<各ソフトのあるディレクトリ>

マシン用ソフト：

「./提出/bin/シミュレーション/植物育成管理機器/machine/plant_machine.exe」

サーバ用ソフト：

「./提出/bin/シミュレーション/植物育成管理システム/server/plant_server.exe」

クライアント用ソフト：

「./提出/bin/シミュレーション/植物育成管理システム/client/plant_client.exe」

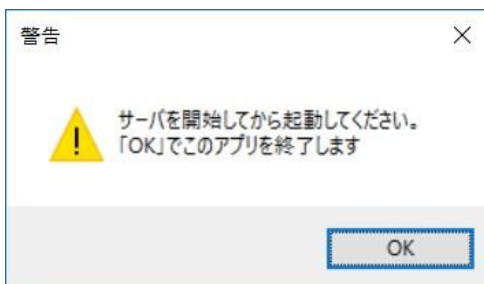
以上のソフトを順番に起動する

<起動する順番>

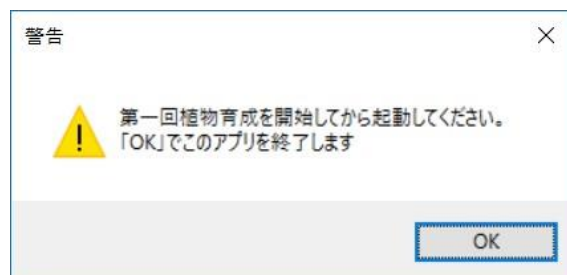
1. 「サーバ用ソフト」を起動する。
2. 「マシン用ソフト」を起動する。
(実際には「サーバ用ソフト」「マシン用ソフト」はどちらからでも起動できる)
3. 「マシン用ソフト」を操作(後に説明)し、「サーバ用ソフト」にデータを送信したら、
「クライアント用ソフト」が起動できるようになる。また、「サーバ・マシン用ソフト」
が起動している間は「クライアント用ソフト」が「起動・閉じる」をいくらでもできる。

<「クライアント用ソフト」起動時のエラー表示>

サーバが起動していない時に
起動した際のエラー表示



1回目のテストが開始されてい
ない時に起動した際のエラー表



＜閉じる順番＞

「サーバ・マシン・クライアント用ソフト」がすべて起動しているとする。

※テストを開始した際、「サーバ・マシン・クライアント用ソフト」の
「閉じる(初期化)」ボタンが押せなくなる。

よって、「サーバ・マシン用ソフト」の「閉じる(初期化)」のボタンが押せるときに
すべてのソフトを終了できる。

「閉じる(初期化)」ボタンが押せるようになる場合：

- ・テストが開始されていない時
 - ・クライアント用ソフトの「収穫」ボタンを押した時
 - ・マシン用ソフトのテスト用画像がなく、「限界最終」ボタンになり押した時
- にすべてのソフトを終了できる。

1. 「クライアント用ソフト」を閉じる。

※「クライアント用ソフト」を閉じていなければ、
「サーバ用ソフト」を閉じることができない

2. 「マシン用ソフト」を閉じる。

3. 「サーバ用ソフト」を閉じる

※すべてのソフトを閉じた場合、初期化される

※エラーにより閉じられない場合は「タスクマネージャー」で強制終了してください。

また、「./提出/bin/」にあるシミュレーションソフト「植物育成管理システム」「植物育成
管理機器」削除し、新たにコピーしてください。